

## 平成27年度第2回図書館協議会会議録（要録）

平成28年1月21日

出席者

委員 大野 直道、飯嶋 和子、渡辺 由美、石井 加壽子、  
倉次 和也、北原 久美子、土谷 久、豊島 貞子

事務局 佐倉図書館 井原館長、土田主査、  
志津図書館 徳屋館長  
佐倉南図書館 坂田館長  
社会教育課 江波戸課長

日時 平成28年1月21日 午後1:30～午後4:00

会場 志津公民館会議室

傍聴人 1人

進行(佐倉図書館長)

佐倉図書館長の井原です。本日はお寒い中、またご多忙の中にもかかわらず、図書館協議会にご出席いただきましてありがとうございます。只今より平成27年度第2回 図書館協議会を開催いたします。始めに、教育長より図書館協議会委員の皆様へ一言、ご挨拶申し上げます。

《教育長挨拶》

《佐倉図書館長挨拶》

教育長は次の公務がありますので、これで失礼させていただきます。

それでは、会議を進めさせていただきます。

本日の出席委員は8名で、委員定数の過半数を超えております。よって「佐倉市立図書館の管理運営に関する規則」第21条第2項により会議は成立いたします。なお、間野委員、石井一好委員は本日、ご都合により欠席です。

それでは、議事に移ります。「佐倉市立図書館の管理運営に関する規則」第20条第2項により委員長が会議を総理することとなっておりますので、委員長に会議の進行をお願いいたします。

委員長

先程、教育長より生涯学習の基本は図書館である、というお言葉をいただきました。また、この一年間、勉強しながら、皆様からの忌憚りの無いご意見をいただき、図書館行政の推進に役立っていると思っておりますので、どうぞ宜しくお願いします。

本日の傍聴者は1名です。傍聴の方には、配布しました傍聴要領のとおりでございますので、宜しくお願いします。本日の議事録署名人は、飯嶋委員 と 渡辺委員にお願いします。

議事に移ります。本日の議題、報告事項の「平成26年度決算報告」について、事務局から説明をお願いします。

事務局 (佐倉図書館長)

平成26年度の決算について説明します。事前にお配りしました「佐倉市歳出決算書 抜粋」に沿ってご説明します。

平成26年度の図書館費の決算費総額は、355,243,060円で、前年度比312,936円の減です。各事業の内訳を説明します。

1 職員人件費は、佐倉図書館・志津図書館・佐倉南図書館の職員24名分の人件費で196,299,194円です。2 図書館一般事務費は、全館分の補佐員賃金や施設管理費等の経費で、57,693,761円です。主なものは、賃金45,335,140円で、佐倉図書館・志津図書館・佐倉南図書館志津分館及び臼井公民館図書室の図書整理員49名分の賃金です。委託料11,744,110円の内訳は、佐倉図書館、志津図書館、佐倉南図書館の5時から7時までのシルバー人材センターへ夜間開館管理業務委託8,301,610円、各図書館と北志津児童センター、ミウズを含む7施設間の返却本や予約本等運搬業務委託3,442,500円です。なお、事業費の前年度比は、2,389,437円の減で、主な理由は、志津分館の休館に伴う賃金の減です。3 佐倉図書館管理運営事業、4 志津図書館管理運営事業、5 佐倉南図書館管理運営事業の各館合計の管理運営事業は合計27,427,391円です。需用費の三館合計額は、15,927,178円で、主な支出は各社の新聞及び雑誌約230誌の購入費、また事業用消耗品等です。次に委託料8,763,878円は、佐倉図書館及び佐倉南図書館の清掃委託料が主なもので、その他は、機械警備や自動ドアや空調機等の機器の保守点検委託料です。事業費の三館合計前年度比は、699,894円の減で、主な理由は佐倉図書館の修繕料の削減です。なお、志津図書館は複合施設のため、施設の維持管理費については市民部で計上しています。

6 読書普及推進事業2,215,647円は、佐倉図書館の決算額として計上していますが、各図書館へ予算を配分し事業を執行しています。報償費1,227,107円の主な支出は「おはなしきゃらばん」による人形劇30回分の公演謝礼金108万円、他、科学実験講座、講演会、ボランティア養成講座等の謝礼金です。需用費269,476円は、市民読書感想文「さくらおぐるま」の印刷製本費です。また、備品購入費719,064円は、主に「おはなしきゃらばん」で使用する音響機器及び照明機器が破損したため買替えをしました。7 図書資料購入事業も佐倉図書館の決算額として計上していますが、各図書館へ予算を配分し執行しています。決算額41,738,872円の内訳は、図書購入費が40,964,266円、視聴覚資料等の教材備品が774,606円です。8 図書館電算管理運営事業は、事業費合計5,653,515円です。委託料3,166,038円は、図書館システムで検索します書誌情報の作成業務委託が主なもので、書誌情報作成業務委託2,440,800円、内容細目作成業務委託324,000円等です。また、使用料及び賃借料2,487,477円は、志津図書館、佐倉南図書館に設置しています利用者用の新聞記事・法規等の検索システムのソフトウェア使用料で、主なものは、朝日新聞記事データベース検索サービス518,400円、日経ニュース等検索サービス311,040円等です。

7 図書館電算整備事業は、図書館システムの運用にかかる経費24,214,680円です。平成23年3月に導入しましたシステムの機器賃借料です。なお、契約期間は平成29年2月までの5年契約です。

次に「平成26年度統計」について説明します。資料は「平成27年度 決算・予算・統計編」6ページです。26年度末の全館分の蔵書冊数は754,619冊で、25年度末蔵書冊数より、8,726冊増加しています。8ページ、26年度中の貸出冊数の合計は、1,456,129冊で、25年度末の貸出冊数の合計より、33,608冊、2.2%ほど減少しています。この減少要因につきましては、当市では、正式な調査を実施していませんが、人口の減少やインターネットの普及から全国的な傾向であるものと考えております。

9ページの図書館関係施設10施設の利用者の推移は、26年度末は409,199人で、25年度末と比較して、10,706人、2.5%ほど減少をしています。11ページの図書館登録者数の状況は136,665人です。リクエストの状況は、所蔵本が、197,740冊で、前年度と比較すると3,394冊減少しています。うち、インターネット予約については、1,081件増加しており、インターネットの普及が進んでいるものと推測されます。また、未所蔵のリクエストについても、17,281件と、前年度と比較し、2,306

件増加しており、インターネットの普及により新刊本等の情報を得やすい影響によるものと思われます。なお、未所蔵本のリクエストについては、新規購入や県、他市との相互協力により対応しています。

その他、本年度実施状況及び報告事項について説明します。

#### 読書通帳について

今年度7月18日から市内通学の小中学生に配布を始め、現段階で683冊配布済です。うち、95%以上が小学生であり、数名ですが既に2冊目を交付したお子さんもおおり、児童の読書普及の一助になっていると判断しています。内訳は、佐倉図162冊、臼井40冊、佐倉南225冊（小199冊、中7冊）、志津図256冊です。また、この取り組みについては、地域新聞でも取り上げられています。

#### トイレの洋式化も含めた整備

手狭で老朽化する佐倉図書館のトイレの整備について、9月の常任委員会、11月議会の一般質問で、洋式化も含めた改修について質問されています。佐倉図書館の整備と合わせて検討する旨、答弁しています。

#### 監査

先週、佐倉図書館の定期監査が行われました。正式な講評は受領していませんが、契約関係について指摘がございました。一点は、図書供給契約について、現行、1社の応札により、図書本体価格の97%で契約していますが、他市を調査し、契約額について交渉していくよう努力をすべき、また、図書運搬業務についても、ここ数年、1社応札であったことから、担当課として他社が参入し競争原理が働くような仕様となるよう、併せて運送業者に周知を図るよう指導を受けました。

#### 社会教育課長

佐倉図書館整備計画は、後期基本計画における生涯学習の推進の項目において、老朽化した施設の更新等を図るとしており、現段階では場所、規模等、様々な角度から、教育委員会内部、また関係部局と協議しています。

#### 委員長

説明のありました事業計画について質問等ございますか。

#### 委員

図書館の価値を決めるのは、どんな本が入っているかということが一番だと思います。図書購入費の予算4千万円のうち、半分はリクエスト本を購入していると推測されますが市として予算額及び所蔵図書についての見解を伺います。また、リクエスト本の要望は100%受け入れているのですか。

#### 事務局（佐倉図書館）

図書の購入は「佐倉市立図書館資料収集基準」を基に、利用者からリクエスト、最近のヒット、書誌情報などから、各館の司書が選書会議を行い購入しています。リクエストしていただくことは大いに歓迎ですが、風俗、中傷誹謗等に該当する図書は十分に検討し、購入に至らない場合もあります。一例としまして、神戸児童殺傷事件の手記「絶歌」は検討した結果、当市では購入しない判断をしました。購入しない理由については館内の掲示等で周知を図っております。

委員

リクエストによる購入を行うと三館で複数、同じ資料が所蔵されると思いますが、小・中学校も含めて、佐倉市の図書館全体で、どこの館で何を所蔵するかという所蔵責任は考えられているのでしょうか。

事務局（佐倉図書館）

それぞれの館の特徴、佐倉図書館は郷土資料を中心に、志津図書館では新しい住民の幅広いニーズに応える等、様々な角度から地域性も含めて所蔵を考えております。

委員

志津図書館は洋書が多く所蔵されていますが、専門の方が選ばれているのですか。

事務局（志津図書館）

特に、洋書の専門はおりません。図書館司書が選書します。

委員

洋書もリクエストが可能ですか。

事務局（志津図書館）

可能です。未所蔵の場合は購入するか他の図書館から取寄せる等により、提供に努めています。

委員

CD、ビデオ等の購入は落語や古典がメインと言われましたが、視聴覚資料についても「佐倉市立図書館資料収集基準」に示されていますか。

事務局（志津図書館）

収集基準をもとに収集しております。CD類は、クラシック音楽などが多くなっております。

委員

日本はアニメ文化国と言われていますがマンガ類等を閉架にしているのは教育上の観点か、何か基準があるのですか。

事務局（志津図書館）

「佐倉市立図書館資料収集基準」に基づき、漫画は、古典名作、実用漫画、受賞作品等評価の高いものを中心に厳選しています。絶版による紛失防止のため倉庫に保管している本はありますが、全てを開架しないということではありません。

委員

学校も社会科的な漫画、科学的な漫画等を揃えており、子どもたちは喜んでいますが、蔵書の内容について学校との連携がありますか。

事務局（佐倉図書館）

移動図書館では、歴史漫画や日本昔話、受賞作品の他、「おはなしきゃらばん」がPRしている本等、子どもが喜ぶ本を揃えて学校へ団体貸出をしております。  
現在は学校図書館も充実していますので、学校の指導要領に即したものよりアニメや郷土資料等の貸出しが増えています。  
また、理科の実験等、授業で使う図書、戦後70周年に関連した図書、時事的な図書の貸出しにも対応しております。

事務局（佐倉南図書館）

佐倉南図書館は根郷中学校と2階の通路で繋がっております。中学生が月1回程度、図書館で調べ物学習で利用しています。また、中学校の先生と図書館の職員・司書が定期的に話合いの場を設け、所蔵本の内容等について連携を図っております。

委員

佐倉南図書館と根郷中学校とは別の建物ですか。

事務局（佐倉南図書館）

建物は別ですが2階の通路で繋がっており、行き来が出来ます。

委員

佐倉南図書館と根郷中学校で、常にお互いの蔵書を考慮しながら購入しているのですか。

事務局（佐倉南図書館）

学校にも図書館の本を検索する端末が置いてありますので、ダブらないように配慮されているのではないかと思います。

委員

学校の蔵書内容は市立図書館では把握はしていないということですね。

事務局（佐倉図書館）

学校の図書システムとは連結していないので、市立図書館では把握しておりません。

委員

小中学校2、3校に1名が掛け持ちで、学校図書の整理作業員が市から配置されていたと思いますが、図書館とは別の予算ですか。

委員

かなり以前から、一人の司書が3校掛け持ちしていると聞いています。そうすると、司書は月、3分の1しか在校して居らず、常に生徒や先生がアドバイスを受けられない状況であり、教育的レベルの低下が懸念されます。

委員長

学校司書の配置については学校教育の問題になりますから、図書館協議会としては学校における

図書教育の支援、訪問での読み聞かせや図書の購入等学校との連携について議論を行っていききたいと思います。

#### 委員

現在、学校の司書教諭と市立図書館の司書が定期的に交流を持たれていますか。

#### 事務局（佐倉図書館）

定期的な会議等は行っておりません。

#### 委員

学校教育の関連について考えると、今後、学校においてインターネットを使った教育が中心となっていく中、物理的な図書をどのように使っていくかが課題になってくると思います。学校としては、インターネットを使わざるを得ない中で、市立図書館としては、今後、小中学校でインターネット教育を受けた子が大人になった時に、フィジカルな本を図書館に読みに来るかどうかという将来的な問題にかかわってきます。図書館で本を調べることと、インターネットで検索することの違いについて明確に示してほしいと思います。そうしないと、徐々に図書離れをしてしまい、スマホ等電子で見ることに移行してしまうのではないのでしょうか。電子で見ることと、実際、図書館に行って調べることの違いについて、教育して行ってほしいと思います。

#### 委員長

音楽もCD等のパッケージから配信に移行しつつあります。既に本もダウンロードして読む時代に入っています。これからの図書館の在り方が問題になってきます。学校でも、デジタル機器が進歩し教え方が変化してくる中、図書館での調べ学習とは何であるかということ、図書館や教育現場において主体的に学ぶというはどういうことか研究されていくのではないかと思います。

#### 委員

インターネットで物を調べる時はピンポイントで調べますが、図書館で物を調べるということは、自分が思ってもいないことに出会う可能性を秘めている訳です。また、インターネットは独りよがりの調べ方になってしましますが、図書館では司書にいろいろな調べ方を教えてもらえる機会があります。図書館が存続する以上、何か利点がないといけません。この点について、今から、明確にしておく必要があると思います。そして、また、これは全国的な問題でもあるので、図書館同士の交流も盛んにしていく必要があります。練馬区立光が丘図書館は様々なサービスを行って集客に力を注いでいますが、サービスも大切ですが、本を必要として来館してもらうことを考えていかなければならないと思います。

#### 委員

電子媒体が増えることは問題ではないと思います。電子書籍が好きな人は、ずっと電子書籍を利用されていくと思います。しかし、図書館に行って実際の本を手に取り、背表紙、その質感、文字だけではなく挿絵等に惹かれるという作用を書籍は持っているため、電子化が進んでも図書館としての役割、物としての本を貸出すということは続けて行ってほしいと思います。

図書館も電子化時代に即して、電子図書を導入し一斉に配信をすればリクエスト待ちをせずに済みますが、現在、出版業者からの著作権が問題となっているようなので、それは可能なのでしょうか。

電子書籍を扱う出版社は書籍よりも安い価格で販売していますが、それを図書館で、無料で提供されたらどうなるのでしょうか。図書館の役割は、物としての書籍を、リクエストにも応じながら時代の求める物を取捨選択して揃えていただきたいと思います。また、今、広がりつつある経済格差が問題になっていますが、学習の面でそれを回復出来るのは図書館しかありません。電子機器が持てない子でも学べるような蔵書を揃えていただきたいと思います。

#### 委員長

要望としてお受けいたします。進歩していく技術を、どう取り入れていくかは佐倉市の図書館だけでなく、全国の図書館、そして書籍を含む読書環境の問題になってくると思います。

デジタル辞書はピンポイントで答えが出ますが、辞書はその語に辿り着くまでに、幾つもの言葉を見ながら、新しい発見、新しいワードに結び着く、だから本は大切であるとも言われています。自分で調べる事の大切さを、今後、図書館の在り方も変わっていく中で、現場ではしっかりと意識をもって良い方向に運営して行ってほしいと思います。

#### 委員

図書館は情報だけでなく、心も伝えられるような活動もして行ってほしいと思います。

#### 委員

機器の進歩に伴い、様々な事が目まぐるしく、いろいろな方向に変化せざるをえない中、図書館の問題もその一つとしてありますが、基本的には、目で見える本は、生涯、無くならないと思います。教育現場においても十分認識し取り組んでいると思いますが、今後、どのような方向に進んでいくかは予測出来ない、難しい時代にさしかかっていると実感しています。

#### 委員長

教育の大切さは誰しも痛感するところですので、図書館においても環境の変化を注視し運営に活かしてほしいと思います。

#### 委員

佐倉市歳入歳出決算書の見出しにある「不用額」は、不要な額という意味で無く「予算残」と理解してよろしいですか。

#### 事務局（佐倉図書館）

行政用語で、予算の残額ということです。

#### 委員

図書の保存年数は、定まったものがあるのですか。

#### 事務局（佐倉図書館）

「佐倉市立図書館資料除籍基準」に則して取り扱っています、破損等、貸出しに耐えられない状態等も見定めて廃棄していますが、破損した本も極力、ブックリサイクル等で有効活用をしております。

#### 委員

「佐倉市立図書館資料除籍基準」第2(3)エ「新聞、雑誌で保存年限を経過したもの」とありますが、その保存年限について別記が無いので、年数についてお伺いします。

事務局（佐倉図書館）

新聞・雑誌については1年です。

委員長

統計資料「年間除籍冊数の推移」において、24年度は約4万冊で、26年度の約2万5千冊と比較しますと、かなり多いと思われませんがその理由は何でしょうか。

事務局（佐倉図書館）

佐倉図書館は書架の面積が狭く、児童書を新しい本に入れ替えていくため、古い本について総点検を行ったことにより、例年より除籍数が増えています。

委員

分館のオープン時に図書が非常に少ないと感じましたが、これから入るのですか。

事務局（志津図書館）

新規オープンに伴う予算措置はありませんので、通常の志津図書館の書籍購入費の中で、毎年、少しずつ増やしていく予定です。現在、約1万8千冊を所蔵しております。旧分館では2万冊強を所蔵しておりましたが、新規オープンに伴い情報の古い本は整理しました。今後、徐々に購入してまいりますので、少しずつですが書棚は充実してまいります。また、新しい分館は、志津図書館の児童書コーナーくらいのスペースしかありませんが、他の図書館の本も予約し受け取ることも可能ですので有効活用していただけるよう周知を図ってまいります。

事務局（佐倉図書館）

建物については、「社会資本整備総合交付金」により2分の1の補助を受けておりますが、図書等の備品については全額が市の費用での購入となっております。

旧志津分館の図書の購入額は年間約45万円でしたが、平成26年度は新分館分として、従来の3倍位の1,578,747円を予算措置し、1,341冊購入いたしました。27年度も26年度同様に予算措置いたしておりますので、こちらの施設を利用される多世代の要望に応じてまいりたいと思います。

委員

新しい分館ですが、周りの壁に学習机を設けてあり昔の自習室という雰囲気強く感じました。情報発信をする場でもあり明るい雰囲気にしてほしいと思いました。

委員

新分館の自習スペースについては、勉強することは大事なことであり、若い人も多かったのが、良かったと思います。図書館としては、どんどん若い人を励まして欲しいと思います

委員長

様々な意見を聴きながら、よりよい空間にしてほしいと思います

委員

蔵書数について、近隣の市町村と比較するとどのような状況ですか。調査したものはありますか



事務局（佐倉図書館）

県内で7番目位であったと記憶しています。

委員

浦安市の図書館が充実していたと記憶していますが、現在はどうですか、

事務局（佐倉図書館）

浦安市は大きい図書館が1館あります。

委員長

県下でも浦安市は面積が狭く、佐倉市は県下でも広い方です。図書館を一点効果主義で作るのか、各地区の拠点を作っていくのかで、一館あたりの印象が違ってくるのではないかと思います。浦安市は調整区域がなく農業関係等の事業費が殆ど不要で、市街化区域も民間会社や県が開発しているため土木的な事業費も低く、その分、文化行政にかけられる側面を有しており、他市と比較するには難しい。

志津分館については、分館という制約はある中、図書館としての機能をいっそうピーアールして行ってほしいと思います。

社会教育課長

旧分館に比べ面積は増えております。自習が出来るスペースが欲しい、また、ゆったりとしたスペースをとという要望をいただいております、車いすの幅を確保すること、低書架を導入し、取りやすさを考慮しております。現段階での蔵書数での開館となりましたが、今後、皆さんのリクエストに応えながら、計画的に蔵書を増やしていくと伴に、より使い易い図書館を目指してまいりますので、ご支援をお願いいたします。

委員長

次の議題、報告事項「その他」について事務局からご報告願います。

事務局（佐倉南図書館）

「さくらおぐるま47号」作成の進展状況を説明します。校正が終了し現在、印刷中でありまして2月上旬に納品される予定です。その後、委員の方へ郵送させていただきます。今回の作成にあたりましては、手に取りやすいサイズ、低コスト化を図るといふ、平成24年度の図書館協議会の意見を取り入れて、以前のB5サイズに戻しました。なお、今回、変体かなと旧漢字で応募された作品があり、こちらの入力と校正等に時間を要し予定よりも遅れました。

次に、佐倉南図書館の事業計画の一部を変更しましたので報告します。資料「佐倉市の図書館」本文の25頁の中段「ブックリサイクル」について年3回を2回に変更しました。南図書館でブックリサイクルに出す除籍の冊数が減少しましたので、11月の開催は見送りました。現在、前回7月に開催しましたブックリサイクルの冊数の85%ほど確保出来ている状態です。次回は3月12日、13日の土・日曜日を予定しております。

「対面朗読」ですが、平成20、21年度は約100名近くの利用がありましたが、現在は、ゆうゆうの里の利用が1、2名しかいない状況で、この事業効果について疑問が生じていたところ、この事業を担っていただいていたボランティアさんより事業の中止が提案されました。また本年度4月1日より「障害者差別解消法」が施行されますので、障がい者の意向に沿ったサービスをとい

う法律の趣旨に沿うよう、対面朗読については、再度、事業の構築を検討してまいります。

#### 委員

見直しは、大変良いことだと思います。数年前、対面朗読のボランティアに携わっていましたが、本を読む立場から、また聞かされる立場から考えてもこの事業には疑問を感じておりました。

#### 委員

各図書館とも利用者に対するサービスは非常に良くやられていると思います。労力も大変だと思いますが継続して行ってほしいと思います。なお、ここに出てない部分について、例えば、佐倉市の議員さん、行政の人がどのくらい図書館を利用しているのでしょうか。また、行政に対する能動的な業務として、市が現在行っている業務に対して、図書館が持っている情報を基に資料を作成し提供していくということも図書館の役割ではないのでしょうか。実際に行われていることは情報発信していった方が良くと思います。

#### 事務局（佐倉図書館）

数字として把握はしておりませんが、多くの市議会議員さんなどが来館されておられます。書籍等も貸し出しております。

#### 委員長

図書館の状況や市民の利用について視察されることと、図書館で学習することは別のことと思います。議員個人としての調べ学習等の利用については、書籍を購入されて勉強される方もいらっしゃると思いますので、図書館への来館の有無や来館数を問題にすべきではないと思います。この点については利用者個々の自由と捉えた方がいいのではと思います。なお、市政に対する情報発信の件は、どうですか。

#### 委員

市議会等で、例えば「市の産業についてどうか」という問題があれば、情報を持っている図書館が資料を作成し情報提供することが出来るのではないかと思います。また、提供した情報等については、市民サービス同様、オープンにした方が良くと思います。

#### 事務局（佐倉図書館）

それぞれ、市の各所属の情報等をデータとしてストックしておいて、様々な面で求めに応じて提供していけるように努めてまいります。

#### 委員

最新の広報一面に「佐倉学」掲載されています。「佐倉学」は体系化された学問では無く、様々な分野に亘る幅広いものだと思います。志津図書館、佐倉図書館等、各図書館で、どういう資料を揃えているか、連携した情報発信をタイミング良く行ってほしいと思います。

#### 社会教育課長

「佐倉学」が掲載されている一面の図書館の紹介コーナーで、「佐倉学推薦図書リスト 50 冊」を作成し紹介している旨、掲載しております。各館では、それぞれ地域の歴史に係る書籍を置いておりますが、特に佐倉図書館では、「佐倉学」に関する資料コーナーを設けている旨も載せてお

ります。

なお、リストの図書は、図書館のホームページでも検索することも出来ますのでご利用ください。  
「佐倉学」については、今後とも図書館他、公民館、社会教育課、文化課等、社会教育の各分野において連携しながら事業を進めてまいります。

委員長

先程の「さくらおぐるま」のサイズについて、A4からB5に変更されたのは小学生の要望で、読みやすいように小さくしたのですか。

事務局（佐倉南図書館）

平成24年度の図書館協議会委員の意見を取り入れて、手に取りやすいサイズとしてB5版、また予算の削減として、カラー頁の集約をしました。  
また、今回より、期間の短縮及び職員の労力の軽減を図るため文字の入稿から業者へ委託しました。

委員長

旧仮名遣いや旧字体の確認作業により編集・校正作業が遅れたということですが、募集等の段階で、約束事として当用漢字やかな使いについての条件を入れて、時間の短縮や読みやすさの追求をしていって良いのではないのでしょうか。

委員

現在は、小学校でもパソコン教育を行っているので、教育を兼ねてパソコンで入力した原稿を受付されたらどうでしょうか。また、これだけ素晴らしい感想文、PR文を書かれているので、佐倉市で小学生対象のビブリオバトル等を考えても良いかと思います。

委員

「さくらおぐるま」の担当は佐倉南図書館ですか。また、発行部数と利用部数を教えてください。

事務局（佐倉南図書館）

佐倉市立図書館共通の事業ですが、実際の事務は佐倉南図書館が担当しています。  
発行部数は600部です。保存用に5部を残し、各小中学校、掲載者、委員、銀行等に配布し、残部は各図書館で利用者へ配布しております。

委員長

次の報告事項の説明をお願いします。

事務局（志津図書館）

昨年、11月27日、この志津市民プラザ2階に、志津分館をオープンいたしました。  
新築に伴いエレベーターが設置され、分館内部も車いすが通れるゆとりをもった配置になっています。貸出冊数については、休館前、平成25年度12月と比較しますと、1,787人から2,721人と約1.5倍増えています。また、12月中の入館者数には、1日あたり平均で472名をカウントしており、図書の貸出しの他、学習や書籍、新聞、雑誌の閲覧などや公民館に来られた方が時間調整などで立ち寄っていただくなど、多数ご利用いただきました。  
今回、市内図書館で初めて、インターネット検索が出来る端末を2台設置いたしました。

また、新聞専用の閲覧台、窓際には照明付き学習席を設けております。書架については、表示をわかり易くするために配置を工夫し、小説等は文庫判、新書判などサイズ別の配架では無く、作者毎に並べております。今後は、公民館との複合施設を考慮し、サークル関連の本やホール等で行われる講演会に関連した本を展示する等、利用していただき易い図書館づくりを目指してまいります。

#### 《複合施設「志津市民プラザ」見学》

##### 委員長

見学された感想他、何かご質問ありますか。

##### 委員

開館当時は、駐車場の出入り口にカードマンが配置されていましたが、本日はいなかったの、状況が落ち着いたということですか。

##### 社会教育課長

新しい施設のため、出入りのし方等、利用者が慣れる間、誘導する者を配置しました。また、駐車場の利用状況については一時的に満車になることはありますが、恒常的に何時間も空きが無いことはありません。

##### 委員

新分館の書架を拝見しまして児童書が少ない印象を受けました。

##### 事務局（志津図書館）

旧分館の時から児童書は少ない状況でしたが、こちらの複合施設の3階に児童センターが併設され、児童書が4,000冊弱所蔵されています。新分館の児童書コーナーはスペースに限りがありますので、季節ごとにテーマを決めて、本の入替えを行っています。また、児童も大人も調べられるような本も新たに所蔵しました。

##### 委員

新しい複合施設でお子さん連れの方も増えると思いますので、絵本も充実して行ってほしいと思います。

##### 委員

今後、パソコンを持参してインターネットを使用しながら学習する人が多くなってきた時、図書室内ではキーボードのタッチ音が気になるので、例えば、カフェでしていただくような手立ても考えていく必要があると思います。

##### 社会教育課長

プラザ館内はWi-Fiが使えますので、持込みのパソコンについては、1階ロビーやカフェでご使用いただけます。

##### 委員

佐倉南図書館の講座室では電源を借用してパソコンを使用している方がおりますが、可能ですか。

事務局（佐倉南図書館）

電源の貸出しはしておりませんが、パソコンの持込み使用は可能です。ただし、キーを打つ音がうるさいとの苦情がある場合は注意をしております。

委員長

他にご意見が無いようでしたら、会議は終了といたします。事務局お願いします。

事務局（佐倉図書館）

本年度の会議は、これで終了となります。来年度は例年6月を予定しておりますので、新年度に通知をいたします。本日はお忙しい中、ありがとうございました。